

世田谷区立中学校部活動地域展開協議会 委員名簿

【資料1】

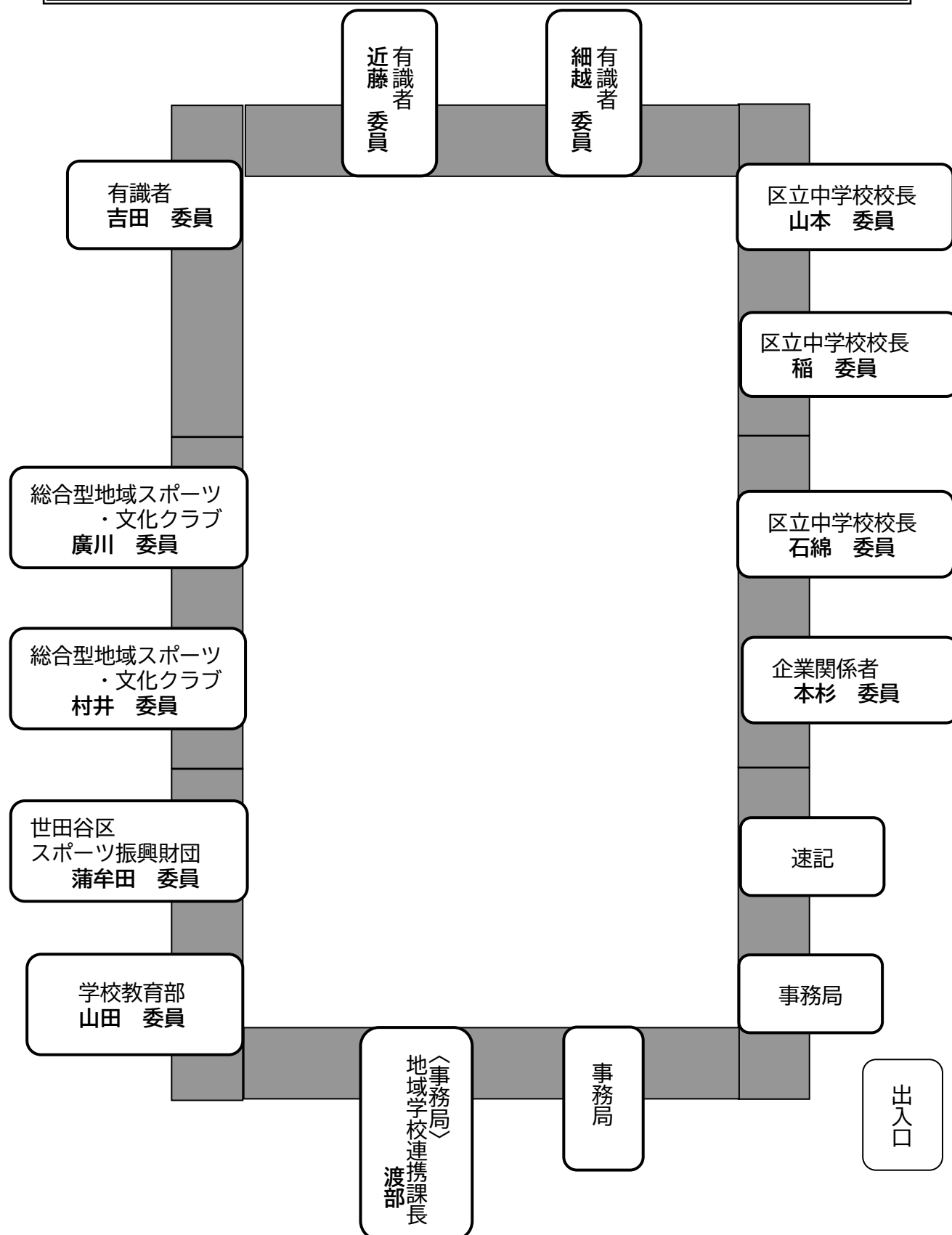
【五十音順】

No.	委員	氏名	よみがな	役職・所属等	備考
1	学識経験者	近藤 智靖	こんどう ともやす	日本体育大学 副学長	委員長
2	学識経験者	細越 淳二	ほそごえ じゅんじ	国士舘大学文学部教育学科 教授	副委員長
3	学識経験者	吉田 孝久	よしだ たかひさ	日本女子体育大学体育学部スポーツ科学科 教授	
4	総合型地域スポーツ・文化クラブ	土屋 由紀	つちや ゆき	烏山スポーツクラブユニオン 事務局長	
5	総合型地域スポーツ・文化クラブ	廣川 哲	ひろかわ さとし	しろやま倶楽部 会長	
6	総合型地域スポーツ・文化クラブ	村井 祐二	むらい ゆうじ	ようがコミュニティークラブ 会長	
7	企業関係者	本杉 優和	もとすぎ まさかず	株式会社ルネサンス 地域健康推進部 課長代理	
8	世田谷区スポーツ振興財団	蒲牟田 和彦	かまむた かずひこ	公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団 副理事長	
9	中学校長	石綿 健一郎	いしわた けんいちろう	世田谷区立梅丘中学校 校長	
10	中学校長	稲 満美	いな まみ	世田谷区立世田谷中学校 校長	
11	中学校長	山本 武	やまもと たけし	世田谷区立桜丘中学校 校長	
12	世田谷区教育委員会事務局	山田 一哉	やまだ かずや	世田谷区教育委員会事務局学校教育部 部長	

令和8年度 第2回世田谷区立中学校部活動地域展開協議会 席次表

日時:令和8年7月28日(火) 午後6時30分～午後8時

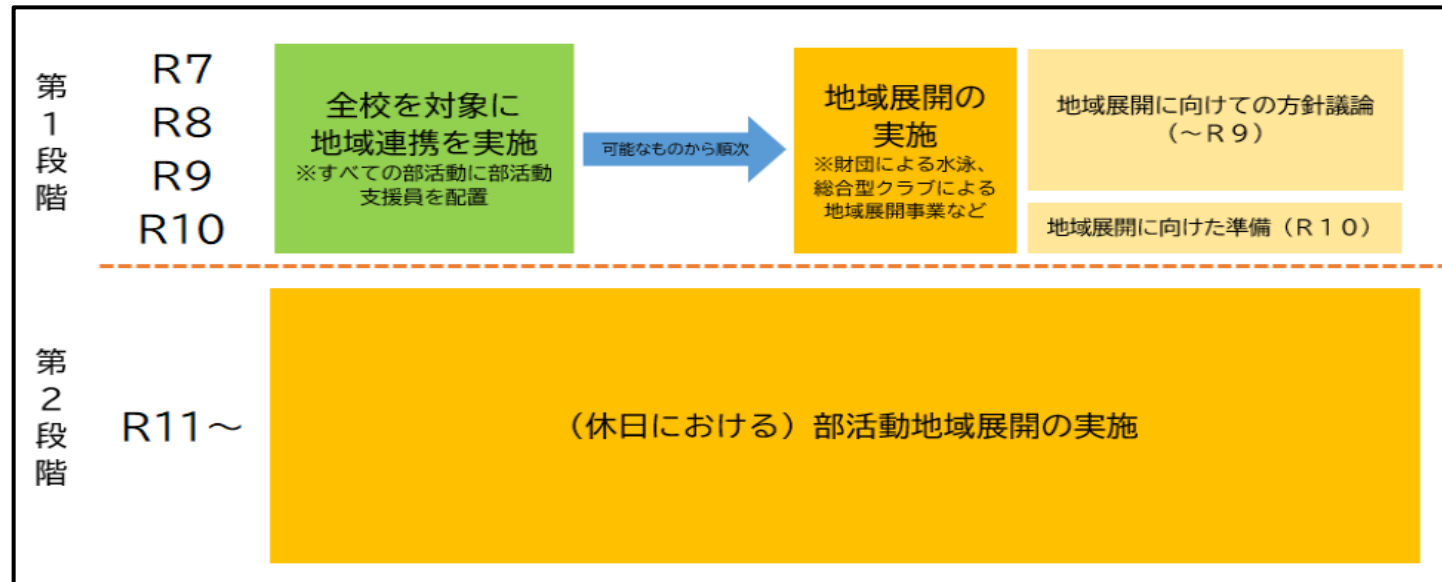
会場:区役所東棟6階「教育委員会室」



世田谷区が目指す部活動の今後について

区では、令和5年度(2023年度)に生徒、保護者、教員に対し実施したアンケート結果や部活動運営支援のモデル校実施による成果、課題を踏まえ、令和8年(2026年)3月に「世田谷区立中学校部活動地域展開の方針」の改訂を行いました。

「学校・教育委員会が実践する教育の質を高める働き方改革推進プラン」(令和7年〈2025年〉3月)の計画期間に合わせ、令和10年度(2028年度)までを第1段階とし、区立中学校において平日・休日の地域連携を進めるとともに、地域展開の考え方を令和9年度(2027年度)中にまとめ、令和11年度(2029年度)以降を第2段階とし、休日を中心とした地域展開を進めていくこととしています。



世田谷区が目指す部活動の地域連携・地域展開イメージ

「地域連携」を確実に進めつつ、「地域展開」では、登録・兼職兼業・報酬・実施主体を明示

地域連携：学校部活動を外部人材が支える取組 (学校部活動)

地域連携の実施体制

スポーツ振興財団・教育委員会
人材バンク・配置調整

登録

謝礼

部活動支援員
(大学生・地域の方々)

学校部活動を支援・指導

地域クラブ活動イメージ

用賀中学校 女子硬式テニス部

ようがコミュニティークラブが運営(火・土) 用賀中学校で実施

地域展開：地域団体が運営主体となる取組 (地域クラブ活動)

地域展開の実施体制

教育委員会

申請

認定

兼職・兼業

地域クラブ活動を実施

(総合型クラブ、スポーツ振興財団、大学、企業など)

指導

謝礼

(仮称)地域クラブ活動指導者

外部指導者
(大学生・地域の方々)

休日に指導を
希望する教員

弓道合同練習会

スポーツ振興財団が運営(火) 総合運動場弓道場で実施

地域展開における目指すべき仕組みの在り方について

生徒が望む活動を学校と地域が支える仕組みづくりを行うため、以下の視点に基づき検討を進めます。

(1)教員が授業の準備等に集中できる体制づくり

- ・持続可能なクラブの体制、クラブ内における生徒同士等のトラブルと学校との連携

(2)多世代の子どもたちが参加できる活動を持続的に運営できる体制づくり

- ・地域クラブ活動の認定、地域クラブの担い手の確保、指導者の待機場所、活動場所の調整、大会等への参加、地域クラブによる人材バンクの活用

(3)生徒の多様なニーズに対応できる体制づくり

- ・新しい活動、地域クラブ活動の通知表等への記載

(4)地域クラブ活動へ指導者として参加できる体制づくり

- ・兼職兼業の実施

(5)過度な負担を強いることのない各地域クラブ活動運営

- ・企業などによる応援制度の創設、受益者負担、区の助成(クラブ運営に係る費用、活動場所における用具代など)

参考:国の動き

学習指導要領における部活動・地域クラブ活動の取扱い

地域クラブ活動を学習指導要領に記載する方向で国が調整

地域クラブ活動は、学校以外の団体等が主体となる活動であるが、部活動と同様に、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校を含めた地域全体で子供たちの望ましい成長を保障する観点から、希望する教師の兼職兼業や学校施設の有効活用などを含め、学校との連携が重要となる。

参照:部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議(令和8年3月3日)
学習指導要領における部活動・地域クラブ活動の取扱いに関する検討ワーキンググループ

学習指導要領における部活動・地域クラブ活動の取扱いについて

【資料3】

令和8年4月27日
教育課程部会
総則・評価特別部会
資料2-1

現行の中学校学習指導要領の記載

※高等学校学習指導要領も同内容

第1章 総則

第5 学校運営上の留意事項 1 教育課程の改善と学校評価、教育課程外の活動との連携等

ウ 教育課程外の学校教育活動と教育課程の関連が図られるように留意するものとする。特に、生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。その際、学校や地域の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。

次期改訂に向けた方向性

- 「部活動」と部活動の地域展開により実施される「地域クラブ活動」の双方について記載
- 「部活動」については、意義・位置づけなど基本的な事項は現行の記載を維持しつつ、①体罰や暴言、事故等の防止、②学校における働き方改革の推進に関する記載を充実
- 「地域クラブ活動」については、新たに、その位置づけや学校との適切な連携等について記載

※ 高等学校等に関しては、「部活動」についてのみ記載

※ 教師の兼職兼業、学校施設の有効活用等を含め、具体的な内容や補足的な事項等は学習指導要領解説で記載

参照:東京都「第5回 中学校におけるこれからの部活動の在り方を考える有識者会議」資料3

参考:東京都の動き

東京モデルの考え方

◆地域展開・地域連携・拠点化・外部人材活用など、地域の状況に応じて複数の手法を組み合わせ、持続可能な環境を構築。

東京都における中学校の部活動改革に関する推進計画について【概要版】

【資料5】

1 策定の目的

令和8年度から令和13年度までの改革実行期間における取組の展望を明らかにし、都内公立中学校等における部活動の地域展開等を推進することを目的として策定する。

2 現状と課題

- ◆ 改革推進期間の区市町村の取組
 - すべての地区が協議会を開催、推進計画等を作成
 - 地域展開に着手できている地区は半分程度
- ◆ 参加したいスポーツ・文化活動が学校や地域にあると回答した生徒は約7割
- ◆ 複数校合同で部活動を実施している割合が約1割
- ◆ 部活動の指導や運営及び大会運営に負担を感じている教員は約8割
- ◆ 休日の指導や運営に携わりたくない教員は約7割



3 推進目標

- (1) スポーツ・文化芸術活動を学校と地域の関係者が連携して支え、子供たちの豊かで幅広い活動機会を確保・充実させ、全ての子供たちの満足度の向上を図る。
- (2) 学校教育の質の向上にも資する学校における働き方改革を推進し、全ての教員の部活動指導や運営に関する負担軽減を図る。

4 取組の方向

- (1) 生徒の活動機会の確保・充実の観点から、地域や学校等の実情に応じて、部活動の地域展開等を推進
- (2) 障害のある生徒等を含め、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備
- (3) 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出
- (4) 改革を実現するための手法を考える際には、学校教育の質の向上にも資する学校における働き方改革を推進

5 東京モデル

各地区の状況に応じて、以下を組み合わせ、持続可能な環境を構築

- A **部活動の地域展開** 地域の団体が運営団体・実施主体として、子供の活動の機会を確保
- B **部活動の地域連携：拠点化** 複数の学校で連携して行い、子供の活動の機会を確保
- C **部活動の地域連携：外部人材の活用** 地域の方々に参画いただき、子供の活動の機会を確保

※ その際、指導を希望する教員・指導に携わらずをえない教員の負担軽減が必要

地域展開等を推進

休日・平日「東京モデル」に**着手・試行**

中間
評価

休日・平日：「東京モデル」の実践を**加速**

← 休日・平日ともに部活動の**地域展開**を目指しつつ、「東京モデル」を導入 →

地域連携・地域展開に関するアンケート項目（案）について

1 主旨

区は、令和8年（2026年）3月に第1次改訂を行った「世田谷区立中学校部活動地域展開の方針」において、新しく加えた6つの視点に基づき、令和10年度（2028年度）までに区における部活動地域連携の体制構築、令和11年度（2029年度）以降は休日における地域展開の取組みを進めていくとしていますが、パターン分け結果からみられるように、学校における部活動の実施状況や部員数などにより、今後の進め方に違いが生じてきます。そのため、当事者の意見を幅広く聴取し、部活動における現状や地域連携・地域展開にあたって期待することや懸念事項を把握することで、区としての地域展開の進め方について、再整理を行うため、当事者である「生徒、保護者、教員」を対象にアンケートを実施します。

【6つの視点】

- （1） 学校や教員の負担が過度とならない、持続可能な運営体制の整備
- （2） 現在活動している学校部活動（スポーツ・文化活動）を大切にし、生徒一人ひとりの活動がさらに充実するための最適な手法の選択
- （3） 生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動の継続
- （4） 部活動を充実させようとする学校の思いと地域の思いが共に重視される環境づくり
- （5） 所属する部活動や地域クラブ活動を1つに限定せず、生徒の意思によって様々な活動に参加できる手立て
- （6） 学校部活動及び地域クラブ活動を、世田谷区の強みである人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支える体制の整備

2 対象

生徒、保護者、教員

3 内容・設問項目における今後の検討の視点

別添①～③の質問項目案のとおり

4 方法

Microsoft Forms による無記名回答

5 各周知方法

- (1) 生徒：学校から周知
- (2) 保護者：教育委員会からすぐーる配信
- (3) 教員：校長・副校長から教員へ周知（校長・副校長も回答対象）

6 回答期間

9月11日（金）～30日（水）

7 今後のスケジュール（予定）

7月28日（火）	第2回部活動地域展開協議会で案の提示および意見聴取
8月21日（金）	質問項目確定
9月 4日（金）	中学校長役員会で説明
9月11日（金）	中学校長定例会で説明 各校にアンケート回答周知依頼
9月11日（金）～30日（水）	アンケート回答期間
11月下旬～12月上旬	第4回部活動地域展開協議会でアンケート結果報告

別添資料①

部活動地域連携・地域展開アンケート質問項目案(生徒用)

必須項目(分岐後の設問も含む)

【6つの視点】

①学校や教員の負担が過度とならない、持続可能な運営体制の整備

②現在活動している学校部活動(スポーツ・文化活動)を大切にし、生徒一人ひとりの活動がさらに充実するための最適な手法の選択

③生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動の継続

④部活動を充実させようとする学校の思いと地域の思いがともに重視される環境づくり

⑤所属する部活動や地域クラブ活動を1つに限定せず、生徒の意思によって様々な活動に参加できる手立て

⑥学校部活動及び地域クラブ活動を、世田谷区の強みである人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支える体制の整備

セクション1 基本情報、部活動について							
質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考	該当	★設問意図
1	あなたは何年生ですか。	単一回答	a.中学1年生 b.中学2年生 c.中学3年生	2 2 2			
2	現在、学校の部活動に所属していますか。	単一回答	a.運動系部活動に所属している b.文化系部活動に所属している c.運動系と文化系の部活動を掛け持ちしている d.所属していない	3 3 3 8			
3	あなたが部活動に参加しようと思った理由について、当てはまるものを全て選択してください。	複数選択	a.希望する種目・分野だから b.活動が楽しそうだったから c.新しい仲間をつくりたいから d.仲の良い友達と一緒に活動したいから e.教えてもらいたい指導者がいるから f.大会やコンクールで良い成績を取めたいから g.将来の進学や競技活動につながる指導を受けたいから h.活動場所が近いから □その他(自由記述)	4	新規	②③	★設問の意図 生徒の部活動への参加理由について、活動内容、人間関係、競技力向上、活動環境等の観点から傾向を把握することで、生徒の希望に応じた部活動や地域クラブ活動のあり方の検討に活用する。
4	現在の部活動に満足していますか。	単一回答	a.満足している b.どちらかといえば満足している c.どちらかといえば満足していない d.満足していない	6 6 5 5		③	★設問の意図 現在の部活動への満足度について把握した上で、Q5では、「満足していない」状況について回答を深堀する。 Q5の回答内容をもとに、部活動における指導内容や活動時間等の課題を把握し、今後の地域連携のあり方についての検討に活用する。
5	質問4で「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」を選択した理由を記入してください。	記述		6			
6	学校部活動以外に習い事(テニススクール、プログラミング教室、学習塾など)をしていますか。	単一回答	a.している b.していない	7 9	新規	⑤	★設問の意図 学校部活動以外の習い事への参加状況から、生徒の放課後や休日の時間の過ごし方を把握し、地域クラブ活動のあり方の検討に活かす。
7	どのような習い事をしていますか。	複数選択	a.運動系(テニススクール、ダンスクラブなど) b.文化系(プログラミング教室、ピアノ教室など) c.学習塾(英会話教室含む) □その他(自由記述)	9	新規	②⑤	★設問の意図 生徒の習い事の分野を把握することで、より具体的な、実施日時や活動頻度など、生徒が参加しやすい地域クラブ活動のあり方検討に活用する。
8	部活動に所属していない理由について、当てはまるものを全て選択してください。	複数選択	a.勉強や塾、習い事を優先したいから b.家で過ごす時間や自由時間を大切にしたいから c.やりたい部活動がないから d.興味のある活動が学校の部活動にないから e.体力的に続けるのが大変そうだから f.朝練や放課後、休日の活動が負担に感じるから g.人間関係が不安だから h.先輩・後輩の関係が不安だから i.指導が厳しそうだから j.学校外のクラブチームや団体に活動しているから k.以前は入っていたが、やめたから □その他(自由記述)	9	新規	②③	★設問の意図 なぜ部活動に参加していないのかについて、選択理由から、参加しない背景にある状況を把握する。 結果をもとに、部活動において生徒が参加しやすい活動内容や活動時間、指導体制等の検討に活用する。
セクション2 部活動地域連携について							
質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考		
9	世田谷区では、顧問の先生に代わり、部活動等での指導を希望する地域の方や大学生等が部活動の指導に当たる「部活動の地域連携」を進めています。この「地域連携」の取組みを知っていますか。	単一回答	a.知っている・聞いたことがある b.知らない・聞いたことがない	10 10	新規		
10	部活動の地域連携では、活動日によって指導者が代わる場合があります。指導者が活動日によって代わることにどう思いますか。	単一回答	a.問題ない b.あまり問題ない c.どちらかといえば問題ある d.問題がある	11 11 11 11	新規	②③⑥	★設問の意図 ①部活動における外部指導者の活用について、生徒視点での問題意識を把握し、指導者体制など、地域連携のあり方についての課題整理に活用する。 ②Q11で回答した理由について把握する。
11	質問10で選んだ理由を記入してください。	記述		12			
12	部活動における指導者について、あなたはどう思いますか。 ※それぞれの質問内容に関し、「そう思う」、「そう思わない」を選択	単一回答	(1)部活動は学校の先生が顧問として指導したほうがいい (2)学校の活動として行われるのであれば、指導者は外部の人でもいい (3)外部の指導者が先生の意見を聞いてくれるのであれば、外部の指導者だけでもよい (4)ケガや指導者とのトラブルがあった時のために先生にいてほしい (5)顧問としての先生はいなくてもよいが、何かあったときに相談できる先生にいてほしい (6)専門的な技術の指導を受けられるのであれば、指導者は外部の人でもいい	13	新規	①③⑥	★設問の意図 部活動の指導体制について、生徒の視点で、学校の先生による指導を望むのか、外部指導者による専門的な指導を望むのか、また事故・トラブル時や相談対応において教員の関与をどの程度必要としているのかを把握する。 結果をもとに、今後の部活動や地域クラブ活動における、指導者の配置体制、相談体制等の検討に活用する。
セクション3 部活動地域展開について							
質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考		
13	現在、生徒数が減るなどして、全国的に学校の中で部活動を継続していくことが難しくなっています。こうした動きを踏まえ、学校部活動に代わって地域の人や団体が主体となり、「地域クラブ活動」として活動を行う、「部活動の地域展開」の取組みが行われています。この「地域展開」の取組みを知っていますか。	単一回答	a.知っている・聞いたことがある b.知らない・聞いたことがない	14 14	新規		
14	最近、種目によっては、地域クラブ活動でも中体連などの大会に出場できるようになりました。このことを知っていますか。	単一回答	a.知っている・聞いたことがある b.知らない・聞いたことがない	15 15	新規		
15	地域クラブ活動は学校部活動にない種目や分野の活動ができるのが特徴の一つです。もし、自分の学校に希望する部活動がなく、身近に希望する活動を行っている地域クラブがある場合、あなたははどうしたいですか。	単一回答	a.地域クラブ活動に参加したい b.地域クラブ活動、部活動それぞれに参加したい c.学校にある別の部活動に参加したい d.他校に希望する部活動があるため、合同部活動があれば参加したい e.部活動、地域クラブ活動いずれにも参加しない	16 16 21 21 21	新規	②③⑤	★設問の意図 生徒が自分の学校に希望する部活動がない場合に、身近な地域クラブ活動への参加を希望するのか、合同部活動を希望するのか、あるいはいずれにも参加しないのかを把握することで、生徒の多様な活動希望に対応した、部活動や地域クラブ活動のあり方の検討に活用する。
16	地域クラブ活動に参加する場合、期待することを3つまで選択してください。	複数選択	a.専門的な指導が受けられる b.楽しく活動できる c.自分のレベルに合った活動ができる d.他校の生徒と交流できる e.今の学校にない活動ができる f.大会・コンクールに参加できる g.活動日数や時間がちょうどよい h.相談できる人がいる i.学校と地域クラブ活動団体が連携している j.地域クラブ活動での成績が学校の成績に反映される k.地域クラブ活動での実績が学校で表彰される □その他(自由記述)	17	新規	③⑤⑥	★設問の意図 生徒が地域クラブ活動に対して、どのような点を期待しているのかを把握することで、生徒が参加しやすい、継続しやすい、地域クラブ活動のあり方の検討に活用する。
17	地域クラブ活動に参加する場合に不安だと思うことについて、当てはまるものを全て選択してください。	複数選択	a.活動場所までの移動 b.指導者がどのような人かわからない c.けがや事故が起きたときの対応 d.友人関係・人間関係 e.学校とのつながりがなくなること f.大会や発表会に参加できるか g.特に不安はない □その他(自由記述)	18	新規	③⑤	★設問の意図 地域クラブ活動に参加する際に、生徒がどのような不安を感じているかを把握することで、参加を妨げる要因を整理し、生徒が安心して参加し、継続できるような運営体制や学校との連携体制のあり方の検討に活用する。
18	地域クラブ活動での活動状況のうち、学校に知ってもらいたいことについて、当てはまるものを全て選択してください。	複数選択	a.けが・事故 b.活動中のトラブル c.出欠状況 d.大会・発表会の参加・成績 e.活動への取り組み状況 f.特になし □その他(自由記述)	19	新規	③	★設問の意図 生徒が地域クラブ活動の参加条件として、学校に活動状況をどの程度知ってもらいたいと考えているかを把握し、学校と地域クラブとの情報共有の範囲や方法、地域クラブの運営体制等のあり方の検討に活用する。
19	地域クラブ活動について、休日(土曜日・日曜日・祝日)に活動する場合、どれくらいの頻度で参加したいと思いますか。	単一回答	a.週1回程度 b.月2回程度 c.月1回程度 d.大会・発表会だけでいい e.休日は活動はしなくてもいい	20 20 20 20 20	新規	③	★設問の意図 休日の地域クラブ活動を実施する場合に、生徒が希望する活動頻度を把握し、生徒が参加しやすい地域クラブ活動のあり方の検討に活用する。
20	活動場所として希望する条件について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.自宅から近いやすい b.施設の設備が整っている c.活動場所が固定されている d.活動内容がよければ場所にはこだわらない □その他(自由記述)	21	新規	③⑤⑥	★設問の意図 地域クラブ活動に参加する際の希望条件として、活動場所の近いやすさ、施設の設備状況、活動場所が固定されていることなど、どのような条件を重視しているかを把握し、生徒にとって参加しやすい活動環境等のあり方の検討に活用する。
セクション4 その他							
質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考		
21	今後、参加してみたいスポーツ・文化芸術活動があれば記入してください。	記述		22			
22	そのほか部活動地域連携・地域展開に期待することがあれば記入してください。	記述		終了			

別添資料②

部活動地域連携・地域展開アンケート質問項目案(保護者用)

必須項目(分岐後の設問も含む)

【6つの視点】

①学校や教員の負担が過度とならない、持続可能な運営体制の整備

②現在活動している学校部活動(スポーツ・文化活動)を大切にし、生徒一人ひとりの活動がさらに充実するための最適な手法の選択

③生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動の継続

④部活動を充実させようとする学校の思いと地域の思いがともに重視される環境づくり

⑤所属する部活動や地域クラブ活動を1つに限定せず、生徒の意思によって様々な活動に参加できる手立て

⑥学校部活動及び地域クラブ活動を、世田谷区の強みである人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支える体制の整備

セクション1 基本情報・部活動について

質問No

質問内容

回答形式

選択肢

次の質問No

備考

該当

★設問意図

1

お子さんの学年を選択してください。

単一回答

a.1年生
b.2年生
c.3年生

2
2
2

2

お子さんは現在、どのような部活動に所属していますか。

単一回答

a.運動系部活動に所属している
b.文化系部活動に所属している
c.運動系と文化系の部活動を掛け持っている
d.所属していない

3
3
3
6

3

部活動に所属している場合、現在の部活動に期待することを3つまで選択してください。

複数回答

a.技術・競技力の向上
b.体力・健康の増進
c.協調性やコミュニケーション能力の向上
d.礼儀やマナーの習得
e.責任感や自主性の育成
f.目標に向かって努力する姿勢の育成
g.忍耐力・精神力の向上
h.仲間との友情や絆づくり
i.達成感や成功体験を得ること
j.学校生活の充実
k.リーダーシップの育成
l.安全で安心できる活動環境
m.進学や将来に役立つ経験
n.地域や社会との交流機会の提供
o.特に期待することはない
□その他(記述式)

4

新規

②③

★設問の意図
①保護者が考える現在の部活動への期待を把握する。結果をもとに、部活動における指導体制の見直しや今後の地域展開を見据えた、運営体制のあり方の検討に活用する。
②生徒が考える部活動への参加理由と保護者の部活動に期待する内容について、どの程度差があるのか把握し、今後の部活動等の運営体制の検討に活用する。

4

現在のお子さんの部活動に満足していますか

単一回答

a.満足している
b.どちらかといえば満足している
c.どちらかといえば満足していない
d.満足していない

6
6
5
5

新規

②④

★設問の意図
保護者視点での、現在の部活動への満足度について把握する。Q5では、「満足していない」状況について回答を深堀する。
Q5の内容をもとに現在の部活動における課題を把握し、今後の地域連携のあり方の検討に活用する。

5

質問4で「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」を選択した理由について、当てはまるものを全て選択してください。

複数回答

a.活動日数・活動時間に不満がある
b.学習・休養・家庭生活との両立が難しい
c.土日・休日の活動や大会参加の負担が大きい
d.保護者の協力・当番・送迎などの負担が大きい
e.費用負担が大きい
f.指導内容や指導方法に不満・不安がある
g.顧問・指導者の専門性や体制に不安がある
h.部内の人間関係に不安・不満がある
i.安全面、けが、ハラスメント等への不安がある
j.活動場所・設備・用具などの環境に不満がある
k.大会・試合・発表などの機会に不満がある
l.学校からの情報提供や連絡が十分でない
□その他(記述式)

6

新規

②④

★設問の意図
「満足していない」状況について、回答を深堀することで、現状の部活動における課題を把握し、保護者にとって負担のない、持続可能な部活動運営体制の検討に活用する。

6

お子さんは、学校部活動以外の習い事(学習塾を除く)をしていますか。

単一回答

a.している
b.していない

7
8

7

一月当たりどれくらい参加費用を支払っていますか。
※いくつかの習い事(学習塾を除く)をしている場合は、一番高いものを選択してください。

単一回答

a.無料
b.一月あたり1,000円未満
c.一月あたり1,000円以上～3,000円未満
d.一月あたり3,000円以上～5,000円未満
e.一月あたり5,000円以上～10,000円未満
f.一月あたり10,000円以上

8
8
8
8
8
8

⑥

★設問の意図
①部活動以外の活動における参加費用について実態を把握するとともに、持続可能な地域クラブ運営における「受益者負担」の検討に活用する。
②令和5年度に実施の「アンケート結果」と経年比較から、変化を把握する。結果をもとに、実態の移り変わりについて把握することで、費用負担のあり方の検討に活用する。

セクション2 部活動地域連携について

質問No

質問内容

回答形式

選択肢

次の質問No

備考

該当

★設問意図

8

世田谷区では、顧問の先生に代わり、部活動等での指導を希望する地域の方や大学生等が部活動の指導に当たる「部活動の地域連携」を進めています。この「地域連携」の取組みを知っていますか。

単一回答

a.知っている・聞いたことがある
b.知らない・聞いたことがない

9
9

新規

9

部活動の地域連携では、活動日によって指導者が代わる場合があります。指導者が活動日によって代わることにどう思いますか。

単一回答

a.問題ない
b.あまり問題ない
c.どちらかといえば問題ある
d.問題がある

10
10
10
10

新規

④⑥

★設問の意図
①部活動における外部指導者の活用について、保護者視点での問題意識を把握し、指導者体制など、今後の地域連携のあり方についての検討に活用する。
②Q10で回答した理由について把握する。特に、「問題がある」との回答理由では、その要因について背景を深堀することで、「部活動支援員制度」の課題整理に活用する。

10

質問9で選んだ理由を記入してください。

記述

11

11

部活動における指導者について、あなたはどう思いますか。
※それぞれの質問内容に関し、「そう思う」、「そう思わない」を選択

単一回答

(1)部活動は学校の先生が顧問として指導したほうがいい
(2)学校の活動として行われるのであれば、指導者は外部の人でもいい
(3)外部の指導者が先生の意見を聞いてくれるのであれば、外部の指導者だけでもいい
(4)クガや指導者とのトラブルがあった時のために先生にいてほしい
(5)顧問としての先生はなくてもいいが、何かあったときに相談できる先生にいてほしい
(6)専門的な技術の指導を受けられるのであれば、指導者は外部の人でもいい

12
12
12
12
12
12

新規

④⑥

★設問の意図
保護者が部活動の指導者にもとめる役割や資質等について把握する。結果をもとに、今後の部活動における人材確保や配置等の検討に活用する。

セクション3 部活動地域展開について

質問No

質問内容

回答形式

選択肢

次の質問No

備考

該当

★設問意図

12

現在、生徒数が減るなどとして、全国的に学校の中で部活動を継続していくことが難しくなっています。こうした動きを踏まえ、学校部活動に代わって地域の人や団体が主体となり、「地域クラブ活動」として活動を行う、「部活動の地域展開」の取組みが行われています。この「地域展開」の取組みを知っていますか。

単一回答

a.知っている・聞いたことがある
b.知らない・聞いたことがない

13
13

新規

13

お子さんが地域クラブ活動に参加する場合、重視することを3つまで選択してください。

複数回答

a.指導者の資質・専門性
b.安全に活動できること
c.友人関係・人間関係への配慮
d.活動日数・活動時間が適切であること
e.活動内容が子どもの希望に合っていること
f.活動場所が近いこと
g.活動場所が固定されていること
h.学校施設が使えること
i.費用負担が小さいこと
j.大会・コンクールに参加できること
k.将来の進学や競技活動につながる指導を受けられること
l.相談窓口があること
m.学校との情報共有が適切に行われていること
□その他(記述)

14

新規

⑤⑥

★設問の意図
保護者が地域クラブ活動に求める要件を把握する。結果をもとに、今後の地域クラブ活動の運営体制や認定要件等のあり方についての検討に活用する。

14

地域クラブ活動の指導者に求めることについて、重視すべきものを3つまで選択してください。

複数回答

a.専門的な技術・知識がある
b.安全管理ができる
c.子どもの発達段階を理解している
d.勝利至上主義にならない
e.子どもの自主性を尊重する
f.学校と適切に連携できる
g.保護者と適切に連絡できる
□その他(記述)

15

新規

④⑥

★設問の意図
地域クラブ活動における指導者に求められる役割や資質について把握し、今後の地域クラブ活動における、指導体制や人材確保のあり方の検討に活用する。

15

地域クラブ活動では、持続可能な形で安定的・継続的に取組が進められるように、参加費を参加者にお願ひする場合があります。地域クラブ活動に参加するための費用として、一月当たりどれくらいが望ましいと思いますか。
※ここでは、用具代等の実費は含まず、地域クラブ活動への参加の対価として支払う費用を想定しています。

単一回答

a.無料
b.二月あたり1,000円未満
c.一月あたり1,000円以上3,000円未満
d.一月あたり3,000円以上5,000円未満
e.二月あたり5,000円以上10,000円未満
f.一月あたり10,000円以上

16
16
16
16
16
16

新規

⑥

★設問の意図
保護者視点における参加費用の考え方を把握したうえで、持続可能な地域クラブ運営における「受益者負担」や「区の助成制度」等のあり方の検討に活用する。

16

活動場所までの移動手段として認めてもよいと思うものを全て選択してください。

複数回答

a.徒歩
b.自転車
c.公共交通機関
d.保護者送迎
□その他(記述)

17

新規

④⑥

★設問の意図
地域クラブ活動において、学校外での施設活動も想定される中で、保護者が考える移動手段の許容範囲を把握する。
結果をもとに、地域クラブ活動の活動要件や生徒の参加条件等、運営体制等のあり方の検討に活用する。

17

地域クラブと学校との情報共有は必要だと思いますか。

単一回答

a.必要
b.ある程度必要
c.あまり必要ない
d.必要ない

18
18
18
18

新規

④⑥

★設問の意図
学習指導要領解説において、地域クラブ活動は「教育的意義を有するもの」とされており、教育課程との関連が図られることが重要とされている。
保護者が考える、学校と地域クラブとの情報共有の必要性について把握し、地域クラブの運営体制等のあり方の検討に活用する。

18

学校と地域クラブが共有すべき情報について、当てはまるものを全て選択してください。

複数回答

a.けが・事故
b.生徒間トラブル
c.出欠状況
d.大会・発表会参加状況
e.活動中の様子
f.保護者からの相談内容
g.特に共有しなくてよい
□その他(記述)

19

新規

④⑥

★設問の意図
地域クラブ活動において、学校と地域クラブが共有すべき情報を、保護者がどのように考えているのか、意向を伺う。
結果をもとに、地域クラブの運営体制等のあり方の検討に活用する。

19

地域クラブの運営にあたって、必要となる体制について、当てはまるものを全て選択してください。

複数回答

a.運営団体の責任体制の明確化
b.緊急時の連絡体制整備
c.学校との連携体制
d.教育委員会との連携体制
e.保護者への連絡ルール
f.保険制度の充実
g.相談窓口の設置
□その他(記述)

20

新規

④⑥

★設問の意図
保護者が安心して生徒を活動に参加させることができる、地域クラブの運営体制について把握し、地域クラブにおける認定基準や学校との連携体制等、運営体制のあり方の検討に活用する。

セクション4 その他

質問No

質問内容

回答形式

選択肢

次の質問No

備考

該当

★設問意図

20

そのほか部活動地域連携・地域展開に期待することがあれば記入してください。

自由記述

終了

別添資料③

部活動地域連携・地域展開アンケート質問項目案(教員用)

必須項目(分岐後の設問も含む)

【6つの視点】

- ①学校や教員の負担が過度とならない、持続可能な運営体制の整備
 ②現在活動している学校部活動(スポーツ・文化活動)を大切にし、生徒一人ひとりの活動がさらに充実するための最適な手法の選択
 ③生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動の継続
 ④部活動を充実させようとする学校の思いと地域の思いがともに重視される環境づくり
 ⑤所属する部活動や地域クラブ活動を1つに限定せず、生徒の意思によって様々な活動に参加できる手立て
 ⑥学校部活動及び地域クラブ活動を、世田谷区の強みである人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支える体制の整備

セクション1 基本情報、部活動指導・運営について

質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考	該当	★設問意図
1	現在、部活動の顧問をしていますか。	単一回答	a.運動系部活動の顧問をしている b.文化系部活動の顧問をしている c.運動系と文化系の両方の顧問をしている d.部活動の顧問はしていない	2 2 2 5			
2	顧問をしている部活動について、競技・分野の経験がありますか。	単一回答	a.経験がある b.経験はない	3 3			
3	現在の部活動指導・運営について負担感がありますか。	単一回答	a.大きな負担を感じる b.やや負担を感じる c.あまり負担を感じない d.負担を感じない	4 4 4 4		①	★設問の意図 ①教員の関わりが前提となる「部活動」において、どの程度の負担感を教員が感じているか把握する。 結果をもとに、教員の負担軽減について検討し、人事異動に関わらず、持続可能な部活動運営体制を構築するための課題整理に活用する。 ②Q4では回答した理由について深堀する。
4	負担を感じる理由について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.授業準備・教材研究の時間が取れない b.退勤時間が遅くなる c.休日に休めない d.大会・練習試合の引率 e.保護者対応 f.生徒間トラブル対応 g.部活動支援員との連携 h.指導技術に不安がある i.大会運営・審判等の負担 □その他(自由記述)	5		①⑥	★設問の意図 部活動に関わる教員について、負担を感じる理由を把握し、部活動の運営体制や部活動支援員の関わり方等、具体的な課題の整理に活用する。

セクション2 部活動地域連携について

質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考	該当	★設問意図
5	世田谷区では、顧問の先生に代わって地域の方や大学生等が部活動の指導者として指導に当たる「部活動の地域連携」を進めています。この「地域連携」の取組みを知っていますか。	単一回答	a.知っている、聞いたことがある b.知らない、聞いたことがない	6 6			
6	「地域連携」の取組みの一つである「部活動支援員制度」の活用についてどう考えますか。	単一回答	a.積極的に活用したい b.配置できる人材がいるのであれば、活用したい c.あまり活用したくない d.活用したくない	7 7 7 7	新規	①⑥	★設問の意図 「部活動支援員制度」に対して、教員がどの程度活用に向向きであるのか状況を把握することで、制度の拡充や運用の改善の検討に活用する。
7	質問6で選択した理由を記入してください。	記述		8			
8	部活動支援員に期待する役割について、優先すべきものを3つ選択してください。	複数回答	技術指導 活動中の安全管理 練習計画の作成補助 大会・練習試合の引率(関東・全国大会を含む) 出欠確認 生徒間トラブルの早期把握 保護者連絡の補助 顧問業務の負担軽減 □その他(自由記述)	9	新規	①④⑥	★設問の意図 教員が期待する部活動支援員制度の役割を把握し、現在の「部活動支援員制度」において、課題整理を行う。 結果をもとに、部活動支援員の今後のあり方として、教員との役割分担や指導者にもとめられる資質など、取組みの充実に向けた検討に活用する。
9	部活動支援員と学校が連携するうえで必要なことについて、優先すべきものを3つ選択してください。	複数回答	a.活動方針の共有 b.生徒理解・配慮事項の共有 c.事故・けが対応ルール d.生徒間トラブル対応ルール e.保護者対応ルール f.活動報告の仕組み g.研修の実施 h.指導顧問、管理顧問との連携 □その他(自由記述)	10	新規	④⑥	★設問の意図 生徒が安心して部活動に参加できる環境を整え、取組みを充実させるためには、部活動支援員と学校との連携は重要となる。 持続可能な部活動運営体制の検討にあたり、教員が部活動支援員との連携において、優先的に必要とされる内容について把握し、今後の検討に活用する。

セクション3 部活動地域展開について

質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考	該当	★設問意図
10	現在、生徒数が減るなどして、全国的に学校の中で部活動を継続していくことが難しくなっています。こうした動きを踏まえ、学校部活動に代わって地域の人や団体が主体となり、「地域クラブ活動」として活動を行う、「部活動の地域展開」の取組みが行われています。この「地域展開」の取組を知っていますか。	単一回答	a.知っている、聞いたことがある b.知らない、聞いたことがない	11 11			
11	部活動の地域展開の中で、教員の兼職兼業制度により、地域の指導者として関わりたいと考えますか。	単一回答	a.関わりたい b.関わりたくない	12 12		①⑥	★設問の意図 ①現在の教員の希望を把握する。結果をもとに、兼職兼業制度を通して、地域展開後における活動に、希望にあわせた関わりが可能となるよう、制度の検討に活用する。 ②持続可能な地域クラブ活動運営体制の検討にあたり、指導者として関わる教員の可能性を把握し、地域展開における人材確保の検討に活用する。
12	質問11で選んだ理由を記入してください。	記述		13			
13	地域クラブ活動に指導者として関わる場合に必要な条件について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.報酬 b.保険・補償 c.事故対応ルール d.兼職兼業手続きの明確化 e.勤務との切り分け f.活動場所・時間の負担が少ないこと g.学校管理職の理解 h.保護者対応の役割分担 □その他(自由記述)	14	新規	①⑥	★設問の意図 指導者不足が懸念される中、安定した地域クラブ運営と教員の継続的な活動への関りの実現に向けて、教員が考える必要な条件を把握し、地域クラブ活動における指導者確保及び持続可能な運営体制の整備の検討に活用する。
14	部活動の地域展開において、期待する項目について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.学校や顧問教員の負担軽減につながる b.休日に大会や練習試合等の引率がなくなる c.教員が大会等の運営や審判を担当する必要がなくなる d.生徒が専門性の高い指導を受けられる e.生徒が設備の整った環境で練習ができる f.生徒が他校の生徒と交流できる g.生徒が学校の部活動にない、新しい種目や競技に取り組める h.区内の中学校がすべて同時でなくても、できる部活動からでも地域展開が進む i.特定の中学校や部活動で地域展開が進むのではなく、すべて部活動で地域展開が実現する j.地域展開後も生徒の経済的負担に配慮がされている k.生徒と向き合う時間が増える l.教員の兼職兼業が実現する m.特に期待することはない □その他(自由記述)	15		①⑥	★設問の意図 これまで部活動の中心的な担い手であった教員の、部活動の地域展開により期待される効果について認識を把握し、顧問教員の負担軽減、専門的な指導機会の確保、多様な活動機会の提供等、地域展開の進め方に関する検討に活用する。
15	部活動の地域展開において、懸念する項目について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.参加者の募集や地域活動を担う団体等との調整があり、教員の負担軽減につながらない b.大会等での成績が把握できず、高校入試の調査書等に記載できない恐れがある c.生徒や保護者が地域クラブ活動を優先し、学習活動や生徒指導等で支障がでる可能性がある d.部活動が地域に移行された場合の事故やケガ等に関する補償の枠組みが定まっていない e.地域クラブ活動であっても、活動中の事故等の相談が学校に寄せられる f.授業以外の場面で生徒との関わりが減ることとなり、生徒の変化を見逃す可能性がある g.特に懸念することはない □その他(自由記述)	16		①⑥	★設問の意図 地域展開に伴うクラブ活動において「本当に教員の負担が軽減されるか」「新たな課題や懸念がまれないか」など、教員が考える、課題や懸念事項を把握し、地域展開の推進に向けた課題整理の検討に活用する。
16	休日地域クラブ活動として実施する場合、学校との連携はどの程度必要だと思えますか。	単一回答	a.必要 b.ある程度必要 c.あまり必要ない d.必要ない	17 17 18 18	新規	①⑥	★設問の意図 地域クラブ活動が教育課程との関連を図る上で、現状で教員がどの程度の連携の必要姓を感じているか、現状を把握し、情報共有等のあり方の検討において活用する。
17	地域クラブと学校が共有・連携すべき情報について、当てはまるものを全て選択してください。	複数回答	a.活動日時・場所 b.けが・事故 c.生徒間トラブル d.出欠状況 e.活動中の様子 f.大会・発表会の参加・成績 g.配慮を要する生徒への対応 h.保護者からの相談 □その他(自由記述)	19	新規	⑥	★設問の意図 教員の視点で、地域クラブと学校が、どのような情報を共有・連携する必要があると考えているのか、現状について把握する。 結果をもとに、地域クラブ活動での生徒の安全確保やトラブル対応等において、円滑に連携するための体制づくりの検討に活用する。
18	質問16で「c.あまり必要ない」「d.必要ない」選択した理由について記入してください。	記述		19			

セクション4 その他

質問No	質問内容	回答形式	選択肢	次の質問No	備考	該当	★設問意図
19	部活動地域連携・地域展開を進めるうえで、学校現場として特に整理が必要だと思うことがあれば記入してください。	記述		20			
20	そのほか部活動地域連携・地域展開に期待することがあれば記入してください。	記述		終了			

大会における部活動支援員の引率と大会参加経費の支給について

1 検討の背景

令和7年（2025年）12月に国の「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」において、大会等の引率は原則、教員以外の指導者（部活動指導員・外部指導者）で担える体制を整備すること等が示されました。

また、全日本中学校体育連盟（以下、「日本中体連」という。）による「全国中学校体育大会」においても、「全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」（以下、「細則」という。）により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。」としています。

しかし、区の現行制度における部活動支援員（外部指導者）の引率については、区大会・都大会等について規定したものであり、関東大会・全国大会の上位大会に進出する場合の適用はありません。

今後、部活動の地域連携・地域展開を進める中で、部活動支援員（外部指導者）の引率については、国における方向性や大会側の規定を踏まえながら、規定のあり方を検討していく必要があります。

一方、細則が適用されるのは、「学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者の引率を認めるものではない」と規定していることから、当区における部活動支援員（外部指導者）についても安易に引率ができる運用とはできない状況でもあります。

こうした状況を踏まえ、生徒の安全管理、教員の負担軽減の観点から、大会引率における支給範囲について、整理していきます。

また、今後の部活動地域展開においては、これまでの学校部活動にはない種目や分野の活動が行われることもあり、大会のあり方についても変わっていくことが想定されます。そのため、引率の課題だけでなく、大会への参加に対する支援についても合わせて検討していきます。

2 部活動支援員の大会引率について

（1）現行制度上の課題 ※世田谷区立中学校部活動支援員の設置及び活動に関する要綱

項目	現行の引率範囲・支給対象	課題
引率範囲	（1）都内における他校との練習試合、大会、発表会、合同練習会 （2）世田谷区中学校体育連盟が主催する大会 （3）東京都中学校体育連盟が主催若しくは運営に関与する大会 （4）その他教育委員会が特に必要と認めた大会等	関東大会・全国大会における支援員引率の規程がない
交通費 ・謝礼	交通費 都大会、区大会等に係る引率（引率の補助を含む。） に要した交通費の実費相当額 単独引率にかかる謝礼 1日につき 3,500 円 引率補助にかかる謝礼 1日につき 2,000 円（監督） 1日につき 1,500 円（指導員）	関東大会・全国大会で支援員が引率しても、支給対象にはならない。

（2）部活動支援員の引率範囲について

関東大会・全国大会の上位大会では、移動距離が長くなる場合や宿泊を伴う場合があり、都大会と比べて、引率中の安全管理や緊急時対応の負担が大きくなります。

日本中体連の細則を踏まえると、部活動支援員のみで関東大会・全国大会の上位大会への引率を担うことを基本とする考え方のもと整理を行うことには、大会側の主旨と一致しない点も挙げられます。

また、安全管理の面から、教員に加えて部活動支援員が引率補助として関わることで、複数の大人による見守りで安全管理体制を強化することが可能です。加えて、移動時、大会会場、宿泊時等の対応を分担できるため、教員に集中している大会引率負担の軽減にもつながることが期待されます。

このため、大会側の規定、引率時の安全管理の双方から効果・課題を勘案し、関東大会・全国大会については、教員引率を条件として、部活動支援員の交通費及び引率補助に係る謝礼を支給対象に拡充する方向で整理します。

(パターンごとの効果・課題)

パターン	内容	効果	課題
①	関東大会・全国大会でも支援員による引率を認める ※監督1名による単独引率、監督1名を含む複数人での引率等	教員は引率を行わないため、これまでの引率業務に係る負担を大きく軽減できる	事故、疾病、災害、他校生徒とのトラブル等が発生した際に、支援員が現場判断や対応を担うこととなり、学校への連絡の遅れや、初期対応等における責任や負担が過大となるおそれがある
②	教員引率を前提に支援員の引率補助を認める	安全管理体制の強化、教員負担軽減につながる	教員の引率業務の負担軽減にはなるが、業務自体は引き続き残る
③	現行どおり都大会等までとする	支援員に新たな長距離移動、宿泊を伴う負担は増えない	上位大会での支援員活用が進まず、現状の教員負担は変わらない

(3) 部活動支援員の引率補助に係る交通費及び謝礼の支給対象範囲

現行の中学校学習指導要領（平成29年（2017年）告示）における部活動に関する記載については、「生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。」としており、支給すべき大会、支給範囲についてもこれらの意義を踏まえた団体が主催する全国大会までを対象にすることが望ましいと考えます。

(参考) 現在の部活動において、主に全国大会の主催となっている団体規約等

●公益財団法人 日本中学校体育連盟 定款

第3条 この法人は、全国中学校生徒の健全な心身の育成、体力の増強及び体育・スポーツ活動の振興を図り、もって中学校教育の充実と発展に寄与することを目的とする。

●全国中学校文化連盟 規約

第3条 本連盟は、全国中学生の文化活動を支援し、その振興を図ることを通じて、中学生の健全な育成に資する事をもって、我が国の将来にわたる文化の継承発展に寄与することを目的とする

4 地域展開における大会参加費のあり方について

部活動地域展開における地域クラブにおいては、これまでの学校部活動にはない種目や分野の活動が行われることも特徴の一つであり、活動内容によっては全国に留まらず、世界規模での大会が開催されることが想定されます。

こうした経緯から、学校部活動の教育的意義を継承しつつも、幅広い活動の実施が想定される地域クラブにおいては、部活動における大会参加費の考え方を基本としつつ、世界大会における大会参加費の考え方についても、支給を行うことへの効果・課題を踏まえ、検討を行っていく必要があります。

●支給を行うことに対する効果

- ・区の方針における6つの視点を踏まえた、生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動への支援の実現。
- ・世界大会への参加費を公費負担することで、家庭の経済的負担を理由に参加を断念することを防ぎ、生徒が高い目標に挑戦する機会を確保できる。

●支給を行うことへの課題

- ・スポーツ、文化、科学、ロボット、プログラミング、eスポーツなど、分野や主催団体、大会の性格が多様となることから、どの大会を対象とするのか、個人参加と団体参加をどう扱うのか、予選の有無や大会の教育的意義をどう判断するのかなど、支給対象の基準づくりが難しい。
- ・予算面において、海外渡航に伴う一回当たりの金額が高額となることから全額公費負担とすべきか、区における他事例も踏まえて検討を行う必要がある。

(参考) 他事例

◇世田谷区姉妹都市等におけるスポーツ交流事業参加助成金交付要綱

第4条 助成金の交付額は、～（省略）～1人あたり100,000円を限度とする。

◇世田谷区立中学生海外派遣事業（令和8年度 世田谷区立中学生海外派遣事業募集要領より抜粋）

派遣先	経費※1	目安額※2
カナダ	航空券、宿泊費等の経費は、区が全額負担する。 （ただし、受入時のホームステイに伴う費用はすべて参加者の負担となります。）	—
オーストリア	航空券、宿泊費等の個人にかかる経費（姉妹都市交流にかかる経費を除く）の1割 ※就学援助世帯は、区が全額助成する。	6万円程度
オーストラリア		4万円程度
アメリカ	航空券、宿泊費等の個人にかかる経費の1割 ※就学援助世帯は、区が全額助成する。	6万円程度

※1 パスポート取得費、海外旅行保険料、現地での小遣い、医療費等の私的な費用は、別途参加者の負担とします。

※2 負担いただく費用は海外情勢等により増減します。～（省略）

【効果・課題を踏まえた方向性】

世界大会は、学習指導要領における教育的意義を踏まえた団体による大会ではなくなることから、本来は支給対象外と整理すべきですが、部活動にはなかった種目・分野における大会のあり方や、生徒一人ひとりの希望や状況に応じた活動に対する支援の観点から、世界大会においても費用を支給することも望ましいと考えることができます。ただし、支給すべき大会の判断の基準の不透明さや公費負担による予算の影響などを考慮する必要があるため、

①日本における全国大会などの成績をもとに出場が決定する大会であること

②世界大会における支給額には上限額を設けること

を条件に、支給対象とします。

5 整理の方向性（まとめ）

（１）関東大会・全国大会における部活動支援員の引率

関東大会・全国大会における部活動支援員による引率は、複数の大人による見守り体制を確保し、生徒の安全管理体制が強化できる点や移動時、大会会場、宿泊時等の対応を分担することで、教員に集中する引率負担の軽減につながる利点と大会側の規定で、安易に部活動支援員に引率を任せることは適切ではないとしている点を踏まえ、教員引率を前提に、部活動支援員の引率補助に係る交通費及び謝礼を支給対象に拡充します。

なお、部活動については、現行の中学校学習指導要領を踏まえた活動であることが前提であることから、大会参加に関しても、支給すべき大会、支給範囲については、当該意義を踏まえた団体の主催による全国大会までを対象とします。

（２）部活動地域展開における地域クラブ

学校部活動の教育的意義を継承しつつも、幅広い活動の実施が想定される地域クラブにおいては、部活動における大会参加費の考え方を基本としつつ、世界大会における大会参加費の考え方についても、支給を行うことへの効果・課題を踏まえたうえで、整理を行います。

そのうえで、「①日本における全国大会などの成績をもとに出場が決定する大会であること」「②世界大会における支給額には上限額を設けること」を条件に、支給対象とします。